Software Product Description

日本語 DECnet SNA プリンタ・エミュレータ for OpenVMS Version1.2A ソフトウェア仕様書

SPD 19.26.01

1 概要

日本語 DECnet SNA プリンタ・エミュレータ for OpenVMS（以下，日本語 PrE と呼ぶ）は，DECnet SNA ゲートウェイを通して，IBM [1]ホストに基づいたアプリケーションから印刷可能なデータを受信できるようにする OpenVMS レイヤード・ソフトウェア・プロダクトです。これらのアプリケーションは，本来システム・ネットワーク体系 (SNA) ネットワーキング環境にある IBM 3274 クラスタ制御装置に接続されている，システム・モードの IBM 3283 型印刷装置の出力を生成するために開発されたものです。IBM システムから OpenVMS システムへのアクセスは，DECnet SNA Gateway または VMS/SNA ソフトウェアを通じて実行されます。

日本語 PrE アクセス・ソフトウェアを使用すると，OpenVMS ユーザは受け取った出力を OpenVMS Print Symbiont を通じて印刷するか，またはディスク・ファイルにスプールするかのどちらかを選択できます。

プリンタ・エミュレータの機能

以下に，日本語 PrE が提供する機能を示します。

- DIGITAL コマンド言語 (DCL) 書式インタフェースを通じて構成および制御されており，使いやすくなっています。
- SNA Character String (SCS) フォーマット (LU タイプ 1) および 3270 データ・ストリームのフォーマット (LU タイプ 3) のデータを受け取ることができます。
- 以下に示す 3270 データ・ストリーム命令を認識します。

  CR － Carriage Return
  DUP － Duplicate（セミコロンに変換）
  EM － End Message
  EUA － Erase Unprotected to Address
  FF － Form Feed
  FM － Field Mark（アスタリスクに変換）
  GE － Graphics Escape（ハイフンに変換）
  NL － Newline
  PT － Program Tab
  RA － Repeat to Address
  SA － Set Attribute（文字セット属性のみ）
  SBA － Set Buffer Address
  SF － Start Fields

- 以下に示す 3270 データ・ストリームのコマンドをサポートします。

  WRITE
  ERASE/WRITE
  ERASE/WRITE ALTERNATE
  ERASE ALL UNPROTECTED

- 以下に示す SNA Character String 命令を認識します。

  BS － Backspace
  CR － Carriage Return
  FF － Formfeed
  GE － Graphics Escape（ハイフンに変換）
  HT － Horizontal Tab
  IRS － Inter Record Separator
  LF － Linefeed
  NL － Newline
  SA － Set Attribute（文字セットの選択のみ）
  SHF － Set Horizontal Format
  SVF － Set Vertical Format
  TRN － Transparency
  VCS － Vertical Channel Select
  VT － Vertical Tab

- 以下に示す SNA Character String 命令を無視します。

[1] IBM は米国 International Business Machines 社の商標です。

digital™

1994 年 4 月
AE-Q4Y3A-TE

BEL － Bell
ENP － Enable Presentation
INP － Inhabit Presentation
SLD － Set Line Density

- ユーザ・インタフェースで入力されたコマンドを使用することにより，3283 型印刷装置 Program Attention (PA1 および PA2) キーおよび CANCEL PRINT キーをサポートします。
- Printer Authorization Matrix 機能をサポートしていませんので，3283 型印刷装置の REPRINT キー機能をエミュレートしません。
- 印刷すべきプリント・ジョブを 255 枚までコピーできます。
- 最大 128 まで同時にセッションを実行できます。
- 他のユーザのアカウントでプリント・ジョブを出すことができます。あたかもそのユーザが要求をだしたかのようにプリント・ジョブが実行されます。アカウンティング情報はそのユーザのアカウントに記録されます。ユーザ名は最大 12 文字までのシステム上で有効な名前でなくてはなりません。
- 複数のフォーム・タイプをサポートします。フォーム・タイプは，数値またはフォーム名のどちらかを使用して指定されます。これらのフォーム・タイプでは，印刷イメージ幅，書類の長さ，またはタイプを指示できます。これらのフォーム・タイプのコードはインストレーション時に定義されます。
- セッションを中止することなく，キュー名，フォーム，数，コピー数，ユーザ名および出力ストリーム・ファイルの削除選択を変更できます。
- プリンタにスプールされた出力ファイルを削除することができます。この設定はユーザが選択可能です。
- INIT SELF 要求を IBM アプリケーションに送るオプションを提供します。
- LU にアクセスする際の付加的な機密保護を提供するためにパスワードを利用して LU 機密保護をサポートします。この機能は，DECnet SNA Gaterway-ST，DECnet SNA Gateway-CT でサポートされます。
- 外字登録機能を備えています。外字登録機能では，IBM 付加文字セットおよびユーザ定義文字セット内の 2914 文字が登録できます。これにより，日本語 PrE による IBM 付加文字セットおよびユーザ定義文字の印刷が可能になります。

2　必要なハードウェアの最小構成

適用プロセッサ

AXP:　DEC 2000 モデル 200 AXP Server,
DEC 3000 モデル 300 AXP Workstation,
DEC 3000 モデル 300L AXP Workstation,
DEC 3000 モデル 400 AXP Workstation,
DEC 3000 モデル 400 AXP Server,
DEC 3000 モデル 500 AXP Wrokstation,
DEC 3000 モデル 500X AXP Workstation,
DEC 3000 モデル 500 AXP Server,
DEC 4000 モデル 610 AXP System,
DEC 4000 モデル 620 AXP System,
DEC 7000 モデル 610 AXP System,
DEC 7000 モデル 620 AXP System,
DEC 7000 モデル 630 AXP System,
DEC 7000 モデル 640 AXP System,
DEC 7000 モデル 650 AXP System,
DEC 7000 モデル 660 AXP System,
DEC 10000 モデル 610 AXP System,
DEC 10000 モデル 620 AXP System,
DEC 10000 モデル 630 AXP System,
DEC 10000 モデル 640 AXP System,
DEC 10000 モデル 650 AXP System,
DEC 10000 モデル 660 AXP System,

VAX:　VAX 4000 モデル 100，
VAX 4000 モデル 200，
VAX 4000 モデル 300，
VAX 4000 モデル 400，
VAX 4000 モデル 500，
VAX 4000 モデル 600，
VAX 6000モデル 200 シリーズ，
VAX 6000モデル 300 シリーズ，
VAX 6000モデル 400 シリーズ，
VAX 6000モデル 500 シリーズ，
VAX 6000モデル 600 シリーズ，
VAX 7000 モデル 600 シリーズ，
VAX 8200，VAX 8250，VAX 8300，
VAX 8350， VAX 85XX，VAX 8600，
VAX 8650， VAX 8700， VAX 8800，
VAX 8810， VAX 8820， VAX 8830，
VAX 8840，
VAX 9000モデル 110，
VAX 9000モデル 210，
VAX 9000モデル 300 シリーズ，
VAX 9000モデル 400 シリーズ，
VAX 10000 モデル 600 シリーズ，
VAXft モデル 110， VAXft モデル 310，
VAXft モデル 410， VAXft モデル 610，
VAXft モデル 612，

MicroVAX:　MicroVAX II， MicroVAX 2000，
MicroVAX 3100 モデル 10/10E，

MicroVAX 3100 モデル 20/20E，
MicroVAX 3100 モデル 30，
MicroVAX 3100 モデル 40，
MicroVAX 3100 モデル 80，
MicroVAX 3100 モデル 90，
MicroVAX 3300， MicroVAX 3400，
MicroVAX 3500， MicroVAX 3600，
MicroVAX 3800， MicroVAX 3900

VAXstation: VAXstation II， VAXstation 2000，
VAXstation 3100 モデル 30，
VAXstation 3100 モデル 38，
VAXstation 3100 モデル 40，
VAXstation 3100 モデル 48，
VAXstation 3100 モデル 76，
VAXstation 3200， VAXstation 3500，
VAXstation 3520， VAXstation 3540，
VAXstation 4000 VLC，
VAXstation 4000 モデル 60
VAXstation 4000 モデル 90

VAXserver: VAXserver 3100 モデル 10/10E,
VAXserver 3100 モデル 20/20E,
VAXserver 3300， VAXserver 3400，
VAXserver 3500， VAXserver 3600，
VAXserver 3602， VAXserver 3800，
VAXserver 3900，
VAXserver 4000 モデル 200，
VAXserver 4000 モデル 300，
VAXserver 4000 モデル 500，
VAXserver 6000 モデル 210/220，
VAXserver 6000 モデル 310/320，
VAXserver 6000 モデル 410/420，
VAXserver 6000 モデル 510/520，
VAXserver 6000 モデル 610，
VAXserver 6000 モデル 620，
VAXserver 6000 モデル 630

適用されないプロセッサ

- VAX–11/730
- VAX–11/750
- VAX–11/780
- VAX–11/785

プロセッサ制限事項

スタンドアロンの MicroVAX 2000 および VAXstation 2000 では，TK50 テープ駆動装置が必要です。

必要なディスク容量

AXP Systems:
(Block Cluster Size=1 の場合)

インストール時:	約 2100 ブロック (1050K バイト)
システム運用時:	約 1450 ブロック (725K バイト)

VAX Systems:
(Block Cluster Size=1 の場合)

インストール時:	約 1100 ブロック (550K バイト)
システム運用時:	約 760 ブロック (380K バイト)

これらのディスク容量は，システム・ディスク上で必要となるディスク領域を表したものであり，概数です。実際の値は，システムの環境，構成，ソフトウェア・オプションに応じて異なります。

3 インストレーション

日本語 PrE を使用するには，日本 DEC がサポートする DECnet SNA Gateway 構成が必要です。弊社がサポートする DECnet SNA Gateway を最初に購入する際に Gateway Installation/Orientation Service も購入する必要があります。

日本語 PrE のインストールは，経験豊富なお客様が行ってください。あるいは日本 DEC のインストレーション・サービスをご利用ください。このサービスにより，経験を積んだ日本 DEC のソフトウェアの技術者によるソフトウェア・プロダクトのインストレーションが提供されます。

インストレーションを行う前に

当社のソフトウェア・インストレーション・サービスを利用される前に，次のことを行ってください。

- ターミナルを含む，すべての必要なハードウェアを事前にインストールしてください。
- 当社の通信機器へのインタフェースに必要なモデム，その他の機器，および設備を入手，設置，そして試操作を行ってください。
- Bell System 201C， 208A または 209A， AT&T 2596 または 2556， Dataphone II (2096A， DIGITAL 2500 または同等物) タイプ・モデム，またはヨーロッパにおける PTT が認可したモデム以外のモデムに関して同じ操作を実行してください。
- DECnet SNA Gateway とプリンタ・エミュレータが通信するのに必要な IBM ホスト・ソフトウェアを生成しておいてください。
- インストレーションで使用するすべてのハードウェア，通信設備およびターミナルを，お客様と日本 DEC が合意した期間に利用できるように準備しておいてください。

このプロダクトを効率的に使用するためには，以下の作業が必要となります。

- インストレーション前の処理を調整するために，当社および IBM のシステムの専門家が共同で作業できるように準備しておいてください。
- DECnet SNA Gateway とプリンタ・エミュレータ・ソフトウェアをサポートするために IBM 構成要素作成パラメータを変更する必要があります。

4 必要なサポート

IBM ホスト・ベースのアプリケーション環境にアクセスしたいすべての OpenVMS ノードを含む，ネットワーク構成と DECnet カスタマ・サポート・プラン (適切な場合) を，お客様と日本 DEC が協力して準備する必要があります。

日本語 PrE を日本 DEC が適切にサポートするために，お客様は日本 DEC がサポートする DECnet SNA Gateway を準備しておかなければなりません。

日本 DEC が DECnet SNA Gateway をサポートするには，DECnet SNA Gateway を最初に購入される際に，ゲートウェイ・オリエンテーション/インストレーション・サービス (QSF0x-SZ) も同時に購入する必要があります。

5 必要なソフトウェア*

OpenVMS VAX システム:

1. DECnet SNA Gateway 環境
   - 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V6.0
   - DECnet–VAX V6.0

以下に示すソフトウェアのいずれか 1 つが必要です。

- DECnet SNA Gateway CT V2.1 (SPD 29.76.xx)
- DECnet SNA Gateway ST V1.2 (SPD 25.C6.xx)

OpenVMS AXP システム:

1. DECnet SNA Gateway 環境
   - 日本語 OpenVMS AXP オペレーティング・システム V1.5
   - DECnet–VAX V1.5

以下に示すソフトウェアのいずれか 1 つが必要です。

- DECnet SNA Gateway CT V2.1 (SPD 29.76.xx)
- DECnet SNA Gateway ST V1.2 (SPD 25.C6.xx)

必要なハードウェアおよびソフトウェアについてはそれぞれの『ソフトウェア仕様書 (SPD) 』を参照してください。

6 注文情報

最寄りの日本 DEC の各支店/営業所にお問い合わせください。

7 ソフトウェア・ライセンス

本ソフトウェアは日本 DEC 標準販売約款中のライセンス規定に基づいて提供されます。

日本 DEC のライセンス条件とその方針についての詳細は，最寄りの日本 DEC 各支店/営業所にお問い合わせください。

8 ライセンス管理機能のサポート

本ソフトウェアは OpenVMS ライセンス管理機能 (LMF) をサポートしています。本プロダクトのライセンス単位は CPU の性能に応じて割り当てられます。

ライセンス管理機能の詳細は『OpenVMS Operating System Software Product Description (SPD 25.01.xx)』または OpenVMS Operating System のドキュメント・セット中の『License Management Facility Manual』を参照してください。

9 ソフトウェア製品サービス

日本 DEC では，様々なサービス・オプションを提供しています。詳細については，最寄りの日本 DEC 各支店/営業所にお問い合わせください。

10 提供媒体

VAX Systems:

テープ:　TK50 ストリーム・テープまたは
9 トラック 1600BPI 磁気テープ

CD-ROM

本製品は，「日本語 OpenVMS Consolidated Software Distribution」の一部として，CD-ROM でも利用可能となっています。またソフトウェア・ドキュメントは「日本語 OpenVMS Online Documentation Library」の一部として CD-ROM で利用可能となっています。

11　保証

本ソフトウェアについては，日本 DEC 所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されます。

保証に関する制限事項

IBM がサポートする構成

本ソフトウェアは，以下に示す IBM ソフトウェアで構成された IBM システム/370（30xx および 43xx シリーズを含む）クラスのプロセッサ・システムに対してテストされており，これらのシステムに対して保証されます。

また，このソフトウェアは，他の IBM ソフトウェアおよび機器と組み合わせて使用したり，IBM がサポートするソフトウェア以外のソフトウェアと組み合わせて使用しても正しく機能します。ただし，適切なテストを行っていない機器およびソフトウェア構成でご使用の際は，日本 DEC は本ソフトウェアに対して標準保証を提供していません。

日本語 PrE は次の表にあるの IBM ソフトウェア構成に対してテストされており，これらの構成に対して保証されます。

ソフトウェア・プロダクト	バージョン番号	リリース番号
IBM MVS/SP：		
CICS/OS/VS	1	6.1
	1	7.0
	3	2.1
	3	3.0
DSPRINT		2.0
JES328X	2	1.0
IMS/VS	2	2.0
IBM VM/SP：		
RSCS	2	1.0
IBM VSE/SP：		
DICS/DOS/VS	1	6.0
VSE/ICCF	2	1.0